|  |  |
| --- | --- |
| 設置者所在地 | 大阪市○○区○○―○○ |
| 設置者名 | 学校法人　○○○○ |
| 代表者名 | ○○　○○ |
| (学校番号) 学校名 | （○○○○）　○○○○○○専門学校 |
| 記入担当者 | ○○　○○ |
| 電話番号 | ○○-○○○○-○○○○ |
| メールアドレス | ○○＠○○○○ |

実績報告内訳書（様式D）

記入例

実施する補助事業ごとに１枚作成すること。

例えば、（１）産学連携による演習・実習等、

（３）第三者評価の実施・公表　の２つを実施する場合は、

（１）に○をし作成したもの、（３）に〇をし作成したもの、

それぞれ１枚ずつ作成し、合計２枚を提出すること。

令和**○**年度大阪府私立専修学校専門課程質保証・向上補助金　実績報告内訳書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ○ | 　（１）産学連携による演習・実習等 |  | （３）第三者評価の実施・公表 |
|  | 　（２）教員研修 |  | （４）生徒の修学支援に係る体制整備 |

|  |  |
| --- | --- |
| １ 事業内容 | ○○学科・○○学科において、○○株式会社から外部講師を招き、○○○○についての実習を実施する。計３日間の実習で、○○○○についての講義・実習と、実習で制作した○○○○の作品発表・評価を行う。 |
| （連携する企業名等）※補助事業（１）（２）のみ記入 | 株式会社○○ |
|  | ・実施対象者 | ○○学科　○年○○名○○学科　○年○○名 |
| ・実施期間 | 実施年月日 | 令和○年○月○日から令和○年○月○日まで |
| 経費の支払完了日 | 令和○年○月○日 |
| ２　補助対象経費の内訳 （様式Dの「実施年月日の終期」または「経費の支払完了日」のいずれか遅い日）を、様式第５号の補助事業の完了日に記入すること。※必ず申請年度内の日付であること。 | 内容 | 費目 | 補助対象経費（円） | 領収書等通し番号 |
| ○○○○実習 | 講師謝礼 | 235,000円 | 1 |
| ○○○○実習 | 講師交通費 | 40,500円 | 2 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  | 合計 | 275,500円 |  |
| ３　補助事業を実施した効果 | ・生徒の○○○○についての技術習得・関連分野への就職意欲が向上した。（生徒アンケートの結果、実習実施前と比較し、○○分野への就職希望率が○％向上した。また、○名の生徒の株式会社○○へのインターンが決定した。） |